

2020年9月30日

空間認識技術「レーザーSLAM」と専用アプリに「リアルタイムマップ」を新搭載

## ロボット掃除機RULO MC-RSF700／MC-RSF600を発売

リアルタイムに掃除状況を確認でき、ロボット掃除機への安心感を向上

**RULO**  
ルーロ



品名	ロボット掃除機	
愛称	RULO(ルーロ)	
品番	MC-RSF700	MC-RSF600
メーカー希望小売価格	オープン価格	
発売日	10月30日	
月産台数	1,700台	

パナソニック株式会社は、360°全方位の間取りと自己位置をすばやく正確に認識する空間認識技術「レーザーSLAM」を搭載したロボット掃除機RULO(ルーロ) MC-RSF700／MC-RSF600を10月30日に発売します。

2020年4月発売したロボット掃除機RULOの最上位モデル(MC-RSF1000)に搭載した空間認識技術「レーザーSLAM」は掃除完遂性能を高め、「きちんと掃除出来ているか」というロボット掃除機への不安を払拭する先端技術です。この「レーザーSLAM」を新たに2機種に搭載し、ラインアップを拡充します。

さらに専用アプリ「RULOナビ」に「リアルタイムマップ」を新搭載し、「レーザーSLAM」搭載だからできる正確な間取りと自己位置、さらに走行軌跡を掃除中にリアルタイムで表示します。ルーロがどのように走行したか、今どこを走行しているかを外出先でも在宅時でもスマートフォンで確認でき、ロボット掃除機に掃除をまかせられる安心感を向上します。掃除終了後は「ゴミマップ」で掃除時間やゴミの分布など掃除結果を確認できます。

また、「リアルタイムマップ」は既発売のMC-RSF1000においても、10月下旬から「RULOナビ」アップデートで追加し、併せて本体ソフトウェア（「RULO AI」の進化）のアップデートも開始します。

当社は技術進化により家事負担の軽減と清潔な空間を提供し、ロボット掃除機の普及拡大を目指します。また、今後もアプリやソフトウェアをアップデートすることで使い勝手や機能性をさらに向上していきます。

「リアルタイムマップ」動画 <https://youtu.be/Yjj-Jgfrk4M>

## <特長>

1. レーザーセンサーを使った空間認識技術「レーザーSLAM」で、  
360°全方位の空間をすばやく正確に認識し、掃除完遂性能を向上※1
2. 「リアルタイムマップ」で走行状況を確認でき、ロボット掃除機への安心感を向上
3. 人の後ろについてきて任意の場所を掃除できる「otomo（おとも）」機能を搭載（MC-RSF700のみ）

※1: 当社調べ: 掃除完遂率の向上は間取りとマップの一致率とゴミ取り残し量の比較において<検証条件>  
<https://panasonic.jp/soji/products/rulo/function/technology.html>

## 【お問い合わせ先】

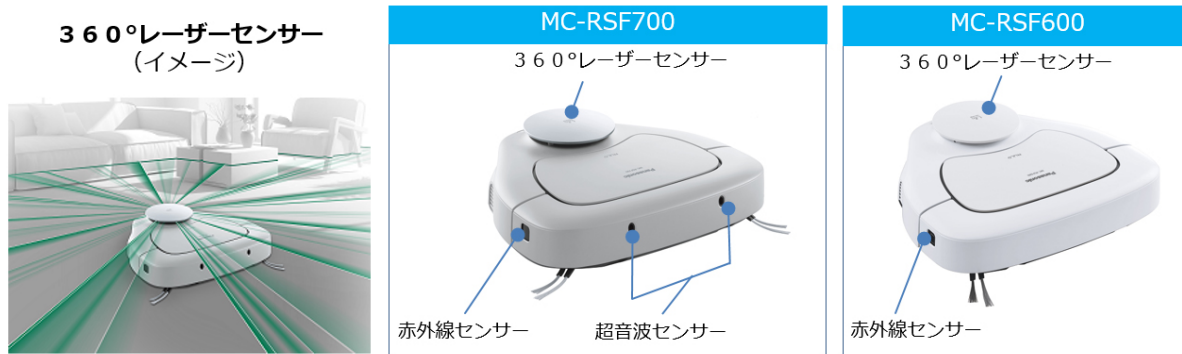
パナソニック 家事商品 ご相談窓口

フリーダイヤル 0120-878-691（受付9時から18時）

## 【特長】

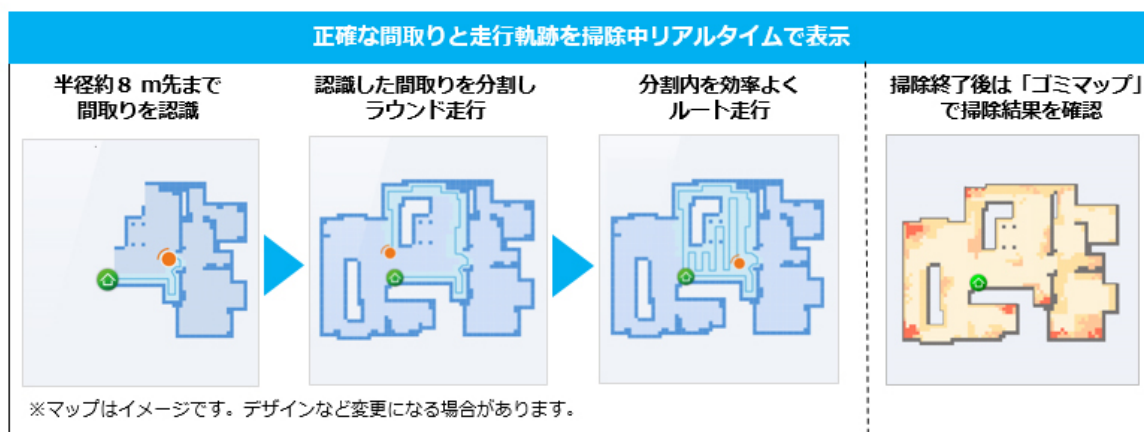
1. レーザーセンサーを使った空間認識技術「レーザーSLAM」で、  
360°全方位の空間をすばやく正確に認識し、掃除完遂性能を向上※1

本製品は、「レーザーSLAM」を搭載し、1秒間に10回転・360°全方位（半径8 m）を照射して間取りや床にあるもの、動くものなど部屋の環境をすばやく正確に認識・学習し、精度の高い地図構築と自己位置認識ができます。これにより、従来よりも掃除完遂性能を向上※1しました。また、広い範囲をすばやく認識できる事で掃除エリアを効率的に分割してラウンド&ルート走行で丁寧に掃除します。



## 2. 「リアルタイムマップ」で走行状況を確認でき、ロボット掃除機への安心感を向上

本製品は専用アプリ「RULOナビ」に「リアルタイムマップ」を新搭載しました。「レーザーSLAM」搭載だからできる正確な間取りと自己位置、さらに走行軌跡を掃除中リアルタイムで表示し、ルーロがどのように走行したか、今どこを走行しているかを外出先でも在宅時でもスマートフォンで確認できます。ロボット掃除機がきちんと掃除しているかをリアルタイムに見る事で、掃除を任せられる安心感が向上します。掃除終了後は「ゴミマップ」で掃除時間やゴミの分布など掃除結果を確認できます。



## 3. 人の後ろについてきて任意の場所を掃除できる「otomo (おとも)」機能を搭載 (MC-RSF700のみ)

本製品は360°レーザーセンサーで人の足の動きを認識して一定距離を保ちながらついていく「otomo」機能を搭載しました。スマートフォンで指示することなく、簡単に任意の場所を掃除させることができ、人とロボットの協調をより楽しく感じられる新たな使いやすさの提案です。



## 【MC-RSF1000アップデート情報】

### 「RULOナビ」アプリと本体ソフトウェアのアップデート、「RULO AI」をさらに進化

2020年4月20日発売のロボット掃除機RULO (MC-RSF1000)において、専用アプリ「RULOナビ」(「リアルタイムマップ」の追加)と本体ソフトウェア(「RULO AI」の進化)のアップデートを2020年10月下旬より開始します。

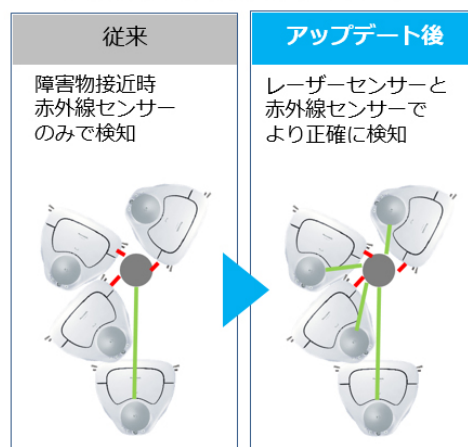
今回のアップデートで「RULO AI」がさらに進化します。部屋の形状にあわせた走行補正などで走行効率をアップし、最大稼働面積※4がアップデート前の約120畳から約130畳へ拡大しました。また、障害物検知も接近時に赤外線センサーに加え、レーザーセンサーを活用することで精度を高め、より正確に検知することが可能になりました。

「RULOナビ」アプリ・本体ソフトウェアアップデート関連情報

<https://panasonic.com/jp/support/soji/>

(10月下旬より順次掲載予定)

#### 「RULO AI」進化例 (イメージ)



## 【仕様一覧】

本体	品番	MC-RSF700	MC-RSF600
	カラー	-N(シャンパンゴールド)／-K(ブラック)	-W(ホワイト)
電池寿命※2	繰り返し充放電 約1500回	繰り返し充放電 約1100回	
製品寸法	幅345 mm×奥行330 mm×高さ99 mm	幅345 mm×奥行330 mm×高さ99 mm	
製品質量	3.1 kg	2.8 kg	
集じん容積	0.25 L		
充電時間※3	約5時間(3時間充電後約80分走行)	約3時間	
最大稼働面積※4	約120畳	約50畳	
連続使用時間	約100分(満充電・電池初期/20℃時)	約70分(満充電・電池初期/20℃時)	
センサー	360°レーザーセンサー／赤外線センサー 超音波センサー	360°レーザーセンサー／赤外線センサー	
サイドブラシ	2本	1本	
充電台	消費電力	充電中: 約20 W(本体を外したとき約0.6 W)	
	外形寸法	幅229 mm×奥行109 mm×高さ124 mm	

※2: 自動モードで使用の場合、周囲温度20℃時(周囲温度・使用頻度・環境・条件などにより異なります)

※3: 電池が空状態から充電を開始した場合、周囲温度20℃時

※4: 当社試験環境による試験結果(床の材質・部屋の形状・家具の配置・充電台の位置・ゴミの量などにより異なります)

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。